

道営住宅管理事故報告書(速報)

報告年月日	〇〇年〇〇月〇〇日		
報告者所属職氏名	〇〇振興局〇〇建設管理部建設行政室建設指導課 主査(建築住宅) 〇〇 〇〇	内線	〇〇〇〇

項目	内 容			
事故発生日時	〇〇年〇〇月〇〇日(〇) 〇〇時〇〇分頃			
事故発生時の天候	曇			
事故発生場所	〇〇市道営住宅〇〇団地〇号棟敷地内(〇〇市〇〇町〇丁目〇番地)			
事故区分	物損のみ 人身のみ 物損及び人身 その他()			
事故の概要	株式会社〇〇〇〇の〇〇市清掃委託車が、道営住宅〇〇団地〇号棟(〇〇市〇〇町〇丁目〇番地)の敷地内に設置しているゴミステーションに近づいた際に後輪が敷地内のU字側溝グレーチング蓋に触れた時に跳ね上がり、車の下側に設置されているオイルタンクにグレーチング蓋がぶつかりタンクが破損しオイルが漏れた。			
事故原因となった施設の概要	道営住宅〇号棟の住棟前の敷地内通路に設置されている側溝及びグレーチング蓋			
被害状況 物損の場合は、破損した物品の概要及び破損状況 人身の場合は、把握しているケガの部位及び程度	株式会社〇〇〇〇の〇〇市清掃委託車の下側に設置されているオイルタンクに穴が開き、オイル漏れが発生した。			
当事者氏名及び主張の概要	住 所	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 株式会社〇〇〇〇		
	氏 名	〇〇 〇〇	性別	男
	年齢	〇〇歳		
当事者氏名及び年齢は把握していない場合は未確認とすること	主張の概要	株式会社〇〇〇〇の〇〇市清掃委託車が道営住宅〇〇団地〇号棟(〇〇市〇〇町〇丁目〇番地)の敷地内に設置しているゴミステーションに後進で近づいた際に後輪が敷地内のU字側溝グレーチング蓋に触れた時に跳ね上がり、車の下側に設置されているオイルタンクにグレーチング蓋がぶつかりタンクが破損しオイルが漏れた。 事故の原因はU字側溝グレーチング蓋が適切に管理されておらず、ゆがんで溝にはまっていなかったためである。		
被害状況の現地確認日時及び確認者	現地確認日時	〇〇年〇〇月〇〇日(〇)〇〇時〇〇分~〇〇時〇〇分		
	現地確認を行う属及び職氏名	〇〇振興局〇〇建設管理部建設行政室建設指導課 主査(建築住宅) 〇〇 〇〇		
		〇〇振興局〇〇建設管理部建設行政室建設指導課 建築住宅係長 〇〇 〇〇		
その他参考となる情報	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社〇〇〇〇が希望している補償範囲は、車のオイルタンク修理費用。 事故車の登録番号：〇〇800は〇〇〇〇 事故を起こした清掃車は、運転手1名、作業員2名の3名体制で運行していた。 運転手の〇〇〇〇氏(〇〇歳)は株式会社〇〇〇〇が〇〇市より委託を受けた〇年よりゴミ収集の業務に就いており、事故が発生した〇〇地区についても、担当していた。事故が発生した〇〇地区についてはゴミ収集は週2回行っている。 運転手以外の作業員2名は事故発生時点、車外で作業を行っていた。 事故が発生したU字側溝に接する敷地内通路は〇〇年〇〇月に舗装補修を行っており、工事以降現時点まで入居者からの苦情申し出や通報などはない。 〇〇振興局においては、日常の管理業務において敷地内通路を通行しており側溝に関して目視観察はしているが、定期点検までは行っていない。(〇〇月〇〇日に通路を歩行しているが、特に異常は確認していない。) 			